ディスクの取り扱いについて・お手入れのしかた

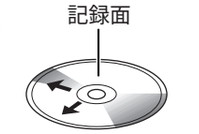
DVD/ビデオCD/CD

持ちかた

ディスクのセンターホールと外周部分を持ちます。

ディスクが汚れたら

水を含ませた柔らかい布で拭いたあと、乾いた布で拭いてください。



⚠ 注意

特殊形状のディスクやディスクアクセサリーは使用しない

禁　止

特殊形状（ハート型・八角形・カード型など）のCDやプロテクトフィルム・スタビライザーなどのディスクアクセサリーを使用すると故障の原因になります。

シール・ラベル・テープなどを貼り付けたディスクは使用しない

禁　止

本機の中で引っかかるなど、故障の原因になることがあります。
特に市販のプリンターで作成したラベルなどを貼り付けたCD-R/RWは、使用しないでください。

取り扱いのお願い

ディスクそのものの破損、および機器の故障の原因になることがありますので、次のことをお守りください。

- 記録面に手を触れない
- ディスクが回転する方向に拭かない
- ベンジン、シンナー、レコードクリーナー、静電防止剤で拭かない
- ディスクを曲げない、キズを付けない
- 鉛筆やボールペンなどで字を書かない

CD-R/RWディスクのご使用について

CD-DA、MP3以外のデータを保存したCD-R/RWディスクは、再生できません。

- CDレコーダー(CD-R/RWドライブ)で記録したCD-R/RWディスクは、その特性・汚れ・指紋・キズなどにより、再生できない場合があります。
- CD-R/RWディスクは通常の音楽CDに比べ高温多湿環境に弱いため、長時間の車内環境において劣化し、再生できない場合があります。
- CD-R/RWディスクの取り扱いについては、ディスクの使用上の注意書きをよくお読みください。
- クローズセッションされていないCD-R/RWディスクは再生できません。

著作権について

ディスクを無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。

本機は著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社およびその他の著作権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。

この著作権保護技術の使用はマクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用およびその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。

分解したり、改造することも禁じられています。

コピーコントロールCDについて

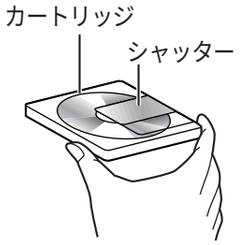
パソコンなどによるコピー防止を目的にコピーコントロールが施された音楽CDが発売されています。これは、現状CD規格に合致しないディスクであり、本機での再生は保証致しかねます。通常のCDを用いた再生には支障がなく、コピーコントロールCDを用いた再生にのみ支障がある場合は、コピーコントロールCDの発売元にお問い合わせください。

MD（ミニディスク）

●録音済みの音楽用MDをご使用ください。

MDが汚れたら

カートリッジの表面に汚れやゴミがついたときは、乾いた布で拭いてください。



シャッターに手・指などを触れないでください。
再生中に、高温になることがあります。

取り扱いのお願い

MDそのものの破損、および機器の故障の原因になることがありますので、次のことをお守りください。

- シャッターを開けない
  無理に開けると破損の原因になります。
  中の円盤には、直接手を触れないでください。
- 指定外の場所にラベルを貼らない。
- ラベルがはがれかかったMDは使用しない。
  本機の中で引っ掛かるなどして、故障の原因になります。
- **DVD/VCD/CD挿入口にMDを入れない。**
  MDの方向と表裏を確認して挿入する。
  無理に入れると、故障の原因になります。

ディスク（DVD/ビデオCD/CD/MD）の保管について

長時間使用しないときは

- 必ず本機から取り出してください。
- ゴミ・ほこりなどの汚れやキズ・そりなどを避けるため、必ずケースに入れて保管してください。

次のような場所に置かないでください

- 長時間直射日光のあたるところ
  （車のシート、ダッシュボードの上など）
- 暖房器具の熱が直接あたるところ
- 湿気やゴミ・ほこりの多いところ
- 腐食性のある外気にふれるところ
- 強い静電気・電気的ノイズの発生しやすいところ

本機のお手入れについて

パネルが汚れたときは

- 電源を切ってから、乾いた柔らかい布で拭いてください。
- ベンジンやシンナー類を使うとケースや塗装が変質しますので、使用しないでください。
- 化学ぞうきんをご使用になる場合は、使用上の注意をよく読み、必ずお守りください。

使用しない

ピックアップレンズについて

使用環境（温度・湿度など）により異なりますが、長期間使用すると、ディスクに積もった細かいホコリやゴミが付着し、ピックアップレンズが汚れてしまいます。ディスクの読み込みがよくない場合には、まず、ディスクの汚れを確認してください。それでもなおらない場合には、ピックアップレンズの交換修理が必要となります。お買い上げの販売店、または、お近くの「ご相談窓口」（別紙）に相談してください。（保証期間後の修理は、有償となりますので、ご了承ください。）

- 市販のレンズクリーナーディスクは、使用しないでください。ピックアップレンズに損傷を与えるなど、故障の原因になります。

ピックアップレンズの汚れを防ぐために

- ディスクを使用する前に、表面のホコリやゴミ、指紋などを取り除いてください。
- ときどき本機からディスクを取り出して、表面のホコリやゴミを取り除いてください。
- ディスクを使用しないときは、必ずケースに入れて保管してください。

故障かな!?

●電源・共通

症状	原因と処置	ページ
電源が入らない	●車のエンジンをかけてください。(「ACC ON」でも可) ●各コードの接続を確認してください。 ●本機、または接続した機器のヒューズが切れている。 → お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」(別紙) にヒューズの交換を依頼してください。	12 60 –
音が出ない	●音量を上げてください。 ●ミュートが「ON」になっている。→「OFF」にしてください。 ●結露している。→しばらく放置してから使用してください。 ●各コードの接続を確認してください。 ナビミュートコードを接続しないときは、キャップ (ビニールテープ) で絶縁してください。	13 13 – 60
音声のみで、画面がでない	●画面が「消灯」になっている。 → 他の画面に切り替えてください。	13
ボタンを押しても、各ソースの操作ができない	●再生メニュー・各種設定画面が表示されている。 → 再生メニュー・各種設定画面を終了してから操作してください。	–
雑音が出る	●携帯電話などを本機から離してください。 ●アースコードがしっかりと車体の金属部に接続されているか確認してください。	7 60
画面と音声が異なっている	●画面を切り替えて、デモンストレーションを解除してください。	12

●リモコン

症状	原因と処置	ページ
ボタンを押しても動作しない	●⊕面を電池ケースの表示に合わせてください。 ●電池が消耗している。→ 交換してください。 ●リモコン受光部に向けて操作してください。	9 9 10

●ラジオ

症状	原因と処置	ページ
ノイズが多い	●ラジオアンテナが十分に伸びているか確認してください。 ●オートアンテナコントロールコードの接続を確認してください。 ●放送局の電波が弱い。→ 放送局を変えてください。 ●ラジオアンテナの基台部分がしっかりと車体に取り付けられているか（アース接続）を確認してください。	– 60 14 –

●DVDビデオ/ビデオCD/CD/MD

症状	原因と処置	ページ
ボタンを押しても動作しない	●ディスクによっては、その操作を禁止している場合があります。	16
DVDビデオ再生の音量が小さい	●音楽CDとDVDビデオの録音レベルには差があります。DVDビデオ再生時には、音楽CD再生時よりも音量を上げてください。	–
再生中に小さい音が聞き取りにくい	●ダイナミックレンジコンプレッションの設定を、「DRC MINIMUM（Minimum)」に設定してください。	19、48
字幕言語/音声言語/アングルが切り替わらない	●複数の字幕/音声/アングルが記録されていないディスクでは、切り替えられません。 → DVDメニューなどで切り替えられるディスクもあります。または、特定の映像のみアングルなどが切り替えられる場合もあります。ディスクの説明書をご覧ください。	19、48
設定した字幕言語/音声言語に切り替わらない	●設定した字幕/音声が記録されていないディスクでは、切り替わりません。 → DVDメニューなどで切り替えられるディスクもあります。ディスクの説明書をご覧ください。	19
メニュー画面のメッセージが希望の言語にならない	●メニュー言語の設定を確認してください。	48
ビデオCDのメニュー再生ができない	●プレイバックコントロール付きビデオCD以外は、メニュー再生ができません。	–
ディスクを入れても音が出ない（再生できない）	●ディスクを正しい面で入れなおしてください。 ●再生できるディスクを使用してください。 ●使用したライティングソフトやドライブ、またはその組み合わせによって、正しく再生されない場合があります。 ●デジタルサラウンドプロセッサCY-AC300Dを接続したときは、ディスク挿入後、またはDVDソースに切り替えたあとに、フォーマットが識別される少しの間、音がとぎれることがあります。	16 8 22 16
音質が悪い（音がとぶ）	●ディスクの汚れをクリーニングしてください。 ●本機の取り付けを確認してください。 → 角度を30 °以内に調整し、振動しないようにしっかりと、取り付けてください。	50 58

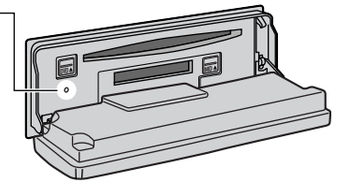
症状	原因と処置	ページ
● DVDビデオ/ビデオCD/CD/MD		
タイトル（CDテキスト）が正しく表示されない	● ディスクの汚れをクリーニングしてください。	50
MD再生時に、グループ選択ができない、正しくグループ再生されない	● グループ登録されていない。	33
	● グループ管理情報が正しいフォーマットで記述されていないと、思ったとおりにグループ化されなかったり、グループ機能が使えない場合があります。 → グループ機能を使って録音してください。グループ管理情報を入力してグループ登録した場合は、もう一度フォーマットを確かめてください。	33
● MP3		
ディスクを入れても音が出ない（再生できない）	● MP3ファイルには、必ず拡張子「.mp3（.MP3)」を付けてください。	30～31
	● ディスクを正しい面で入れなおしてください。	16
	● 使用したライティングソフトやドライブ、またはその組み合わせによって、正しく再生されない場合があります。	27
音質が悪い（音がとぶ）	● ディスクの汚れをクリーニングしてください。	50
	● 本機の取り付けを確認してください。 → 角度を30°以内に調整し、振動しないようにしっかりと、取り付けてください。	58
	● 音質は、使用したエンコーダソフトやビットレートの設定などにより異なります。詳しくは、エンコーダソフトの説明書をご覧ください。	–
	● 低倍速で、再度データを書き込んでください。	–
ファイル名/フォルダ名が正しく表示されない	● 規格に準拠した文字種・文字数で入力してください。	30～31
	● 使用したライティングソフトやドライブ、またはその組み合わせによって文字などが正しく表示されない場合があります。	27
ID3 Tagが正しく表示されない	● 文字コードを切り替えてください。	46
	● ID3 Tagは、規格に準拠した文字種・文字数で入力してください。	30～31
	● 使用したライティングソフトやドライブ、またはその組み合わせによって、文字などが正しく表示されない場合があります。	27

症状	原因と処置	ページ
● MP3		
再生経過時間の表示が実際と一致していない	● ACC（車のアクセサリ電源）をOFFにした。 → 他のファイルを選んで再生すると、正常に戻ります。	–
	● 可変ビットレート（VBR）で記録されたファイルは、再生経過時間が正しく表示されない場合があります。	–
再生するまで時間がかかる	● ディスクに記録されているフォルダ/ファイル階層が多い。 → ファイルのチェックに時間がかかる場合があります。MP3以外のファイルや必要ないフォルダなどは、書き込まないようにしてください。	30～31
順番どおりに再生されない	● 再生させたい順番どおりに、書き込まれていない。 → ファイル名の頭に「001」～「255」などと入力することで順番を設定できるライティングソフトもあります。	30～31
再生経過時間は表示されているが、音が出ない	● ミックスモードのディスクの第1トラックを再生した。 （ミックスモードとは、第1トラックに音楽以外のデータ、第2トラック以降に音楽データが、1セッションで記録されているフォーマットです。） → ミックスモードで再生しようとした場合、MP3ファイルが無音で再生されることがあります。	–
● 音質調整		
左右前後の何れかの音が出ない	● 各コードの接続を確認してください。	60
	● 左右前後のバランスを調整してください。	42
外部アンプから音が出ない	● 各コードの接続を確認してください。	60
	● フェダーの音量バランスを確認してください。	42
ステレオのとき、左右の音が逆になる	● スピーカーコードの接続を確認してください。	60
ビープ音が出ない	● ビープ音設定を確認してください。	46

表示例	原因と処置
● DVDビデオ/ビデオCD/CD/MP3/MD	
DVD E1 MD E1	● ディスクが汚れている、裏返しになっている。 ● ディスクが音楽用でない、録音されていない。 ● ディスクにキズが付いている。 → ディスクを確認してください。
DVD E2 MD E2	● ディスクにキズが付いている。 → ディスクを確認してください。
DVD E3 MD E3	● 何らかの動作エラー（メカエラー）が起きた。 イジェクトボタンを押しても動作しない場合は、車のエンジンをかけなおすか、またはACC（車のアクセサリ電源）を入れなおしてください。それでも正常に戻らない場合には、お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」（別紙）に修理を依頼してください。
DVD E4	● 再生しようとしたが、何らかの原因で読み込めない。（本機が対応していないフォーマット、圧縮方式、データ形式などで記録されている。データが破損しているなど） → 自動的に次のファイルに切り替わります。ファイルを確認してください。 → データを確認し、ファイルを作りなおしてください。
NO DISC	● 本機にディスクが入っていない。 → ディスクを入れてください。
REGION ERROR	● リージョン番号が「2」または「ALL」以外のディスクを再生した。 → ディスクを取り出してください。本機では再生できません。
PAL/NTSC ERROR	● 映像方式が「PAL」のディスクを再生した。 → ディスクを取り出してください。本機では再生できません。

どのボタンを押しても動作しない場合は

折れにくい棒状のもので、リセットスイッチをまっすぐに押してください。
● 瞬時に電源が切れて、再起動された状態になります。



リセットしても正常に戻らない場合は

お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」（別紙）に修理を依頼してください。

万一、故障や異常が起こったら

すぐに電源を切ってください。
煙が出ていないこと、熱くないことを確認してから電源の接続をはずし、お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」（別紙）に修理を依頼してください。
お客様による修理は、絶対におやめください。

表示例	原因と処置
● CD/MDチェンジャー	
CD·CH E1 MD·CH E1	自動的に次のディスクに切り替わります。 ● ディスクが汚れている、裏返しになっている。 ● ディスクが音楽用でない、録音されていない。 ● ディスクにキズが付いている。 ● 再生できないディスクを使用している。 → ディスクを確認してください。
CD·CH E2 MD·CH E2	自動的に次のディスクに切り替わります。 ● ディスクにキズが付いている。 → ディスクを確認してください。
CD·CH E3 MD·CH E3	● 何らかの動作エラー（メカエラー）が起きた。 チェンジャーのイジェクトボタンまたはリセットスイッチを押しても動作しない場合は、車のエンジンをかけなおすか、またはACC（車のアクセサリ電源）を入れなおしてください。それでも正常に戻らない場合には、お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」（別紙）に修理を依頼してください。
NO DISC	● チェンジャー（マガジン）にディスクが入っていない。 → ディスクを入れてください。
NO MAGAZINE	● チェンジャーにマガジンが入っていない。 → ディスクが入ったマガジンを入れてください。

こんなときは故障ではありません

結露について

● 雨の日やヒーターを入れた直後に再生すると、本機内部（DVDプレーヤー）の光学系のレンズやディスクに露が生じて、正常な再生ができないことがあります。このようなときは、ディスクを取り出して1時間ほど放置し、自然に露がとれるのをお待ちください。

記憶されている設定・調整を全て初期化するには（メモリー消去）

① SEL を2秒以上押す

● 再生メニューが表示されます。

例：DVDビデオ

② SEL を2秒以上押す

● メモリー消去の確認メッセージが表示されます。

③ 初期化する場合は 1 SUBTITLE を押す

● 記憶されている設定・調整が消去され、電源が切れます。（出荷時の初期設定になります。）

初期化しない場合には

他のボタンを押して、解除してください。

取り付け・配線の前に

⚠ 警告

分解・修理、および改造をしない

分解禁止

分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのはやめてください。火災・感電、故障の原因になります。

⚠ 注意

配線・取り付けは、専門技術者に依頼する

配線・取り付けには専門技術と経験が必要です。
安全のため、必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

作業の順序

1. **バッテリーの⊖端子をはずす。**
2. **配線する。**(☞60ページ)
   - **他の機器と接続する場合は、各機器の説明書も併せてよくお読みのうえ、配線してください。**
   - **ショート事故防止のため、電源コードのコネクターは、必ず全ての配線をすませてから接続してください。**
3. **取り付ける。**(☞59ページ)
4. **バッテリーの⊖端子を、もとに戻す。**

配線・取り付けの作業時には、安全のため必ず手袋を使用してください。

配線・取り付け部品の確認

万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

● **配線関係**

品　名	個数
電源コード	1
圧着式コネクター	1

● **取り付け関係**

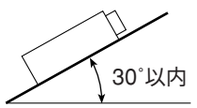
品　名	個数
バインドねじ　(M5 × 6 ㎜)	4
皿ねじ　(M5 × 6 ㎜)	4
スペーサー	2
両面テープ	2

取り付け部の寸法・角度の確認

- ダッシュボードの形状や寸法によって、取り付けられない場合やシフトレバーなどに接触する場合があります。詳しくは、販売店に相談してください。

オーディオスペースがDINサイズまたは2DINサイズでない場合は、販売店に相談してください。
DINサイズ　(横180 ㎜×縦50 ㎜)
2DINサイズ　(横180 ㎜×縦100 ㎜)

- 水平に対して、30 ℃以内の角度で取り付けてください。



取り付けかた

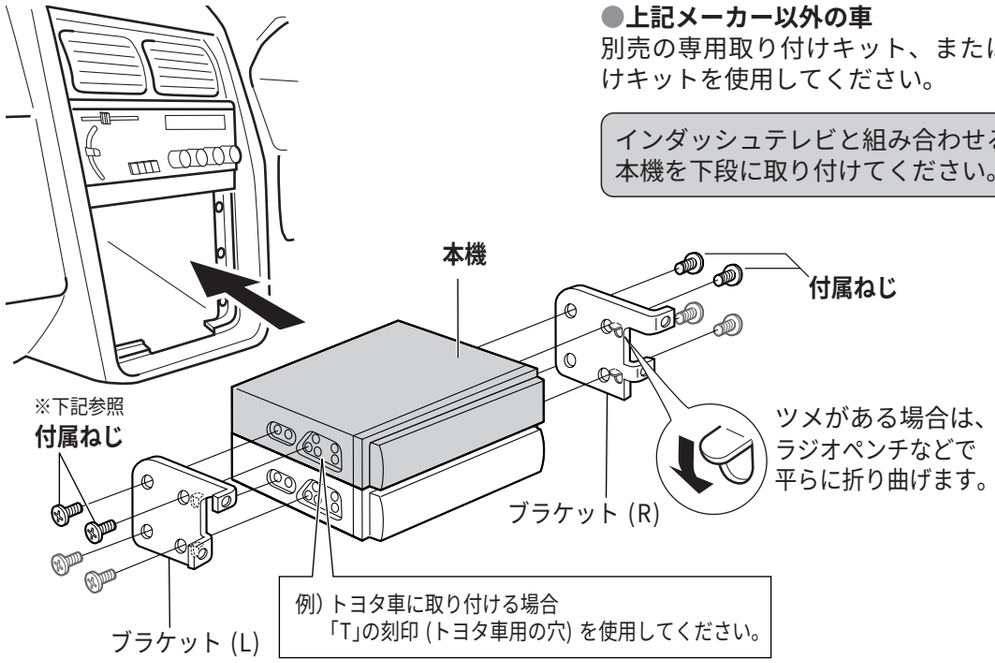
使用する取り付け金具（ブラケット）は、車両メーカーや車種ごとに形状や固定方法が異なります。詳しくは、販売店に相談してください。

●**トヨタ車（DINサイズ採用車）**
純正のカーステレオを固定していたブラケットを使用してください。

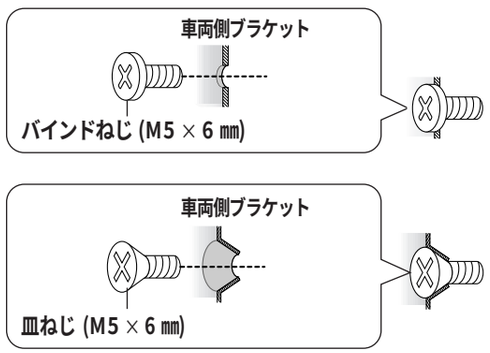
●**日産・本田・三菱車（DINサイズ採用車）**
別売の車両メーカー別標準取り付けキット、または車種別の取り付けキットを使用してください。

●**上記メーカー以外の車**
別売の専用取り付けキット、または汎用取り付けキットを使用してください。

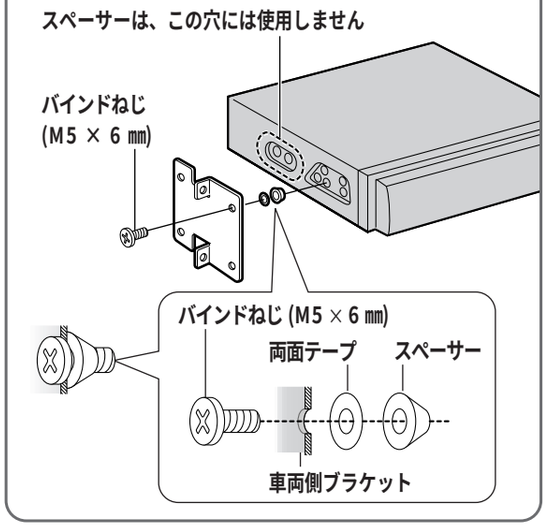
インダッシュテレビと組み合わせる場合には、本機を下段に取り付けてください。



- 必ず付属のねじをご使用ください。長さの異なるねじを使用しないでください。
- 付属のねじは、取り付け金具（ブラケット）の穴形状に合わせて選んでください。



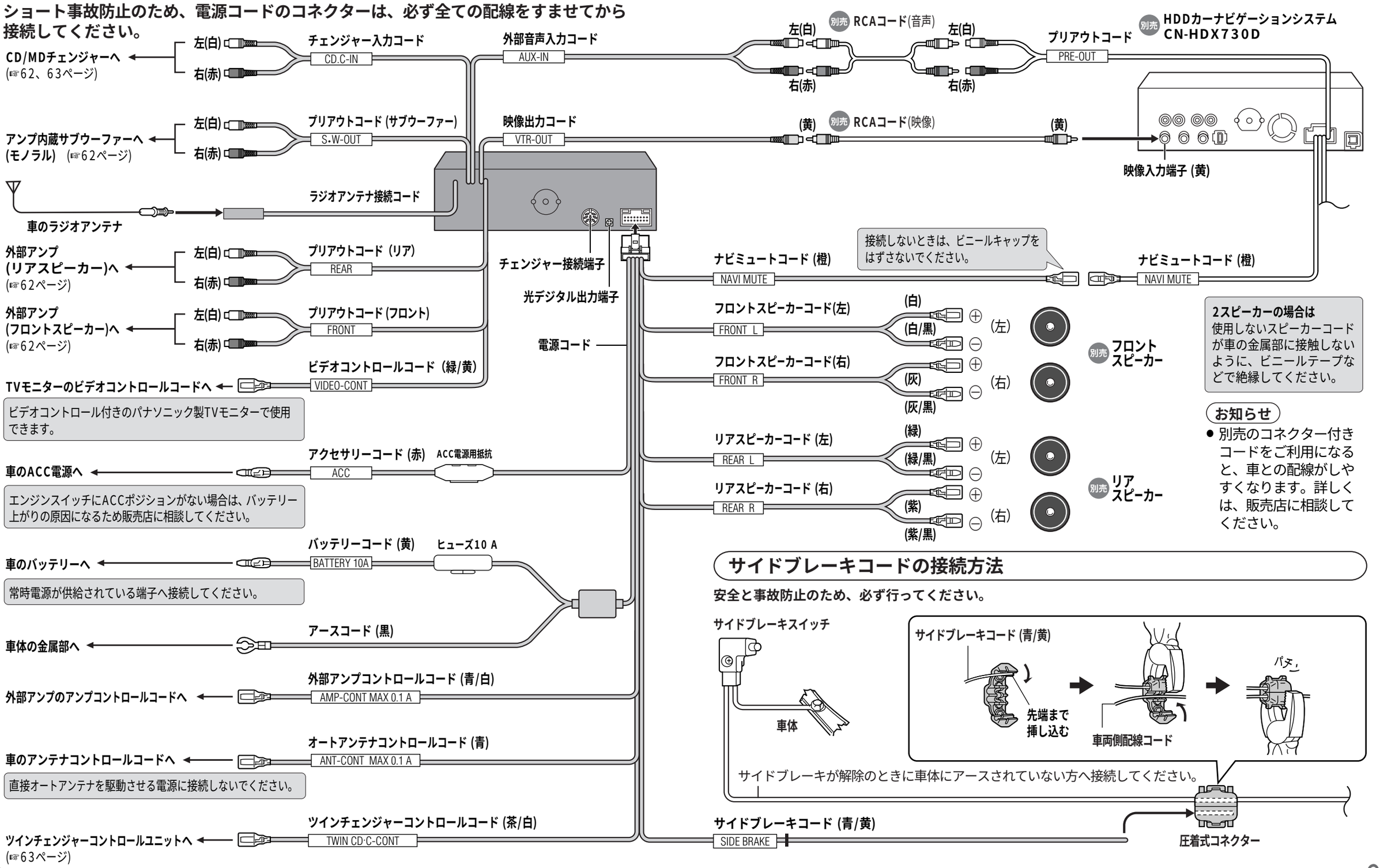
- ブラケットが不安定な場合には、スペーサーで取り付けを補強し、固定してください。



配線のしかた

基本配線（付属コードの接続）

ショート事故防止のため、電源コードのコネクターは、必ず全ての配線をすませてから接続してください。



2スピーカーの場合は
使用しないスピーカーコードが車の金属部に接触しないように、ビニールテープなどで絶縁してください。

お知らせ

- 別売のコネクター付きコードをご利用になると、車との配線がしやすくなります。詳しくは、販売店に相談してください。

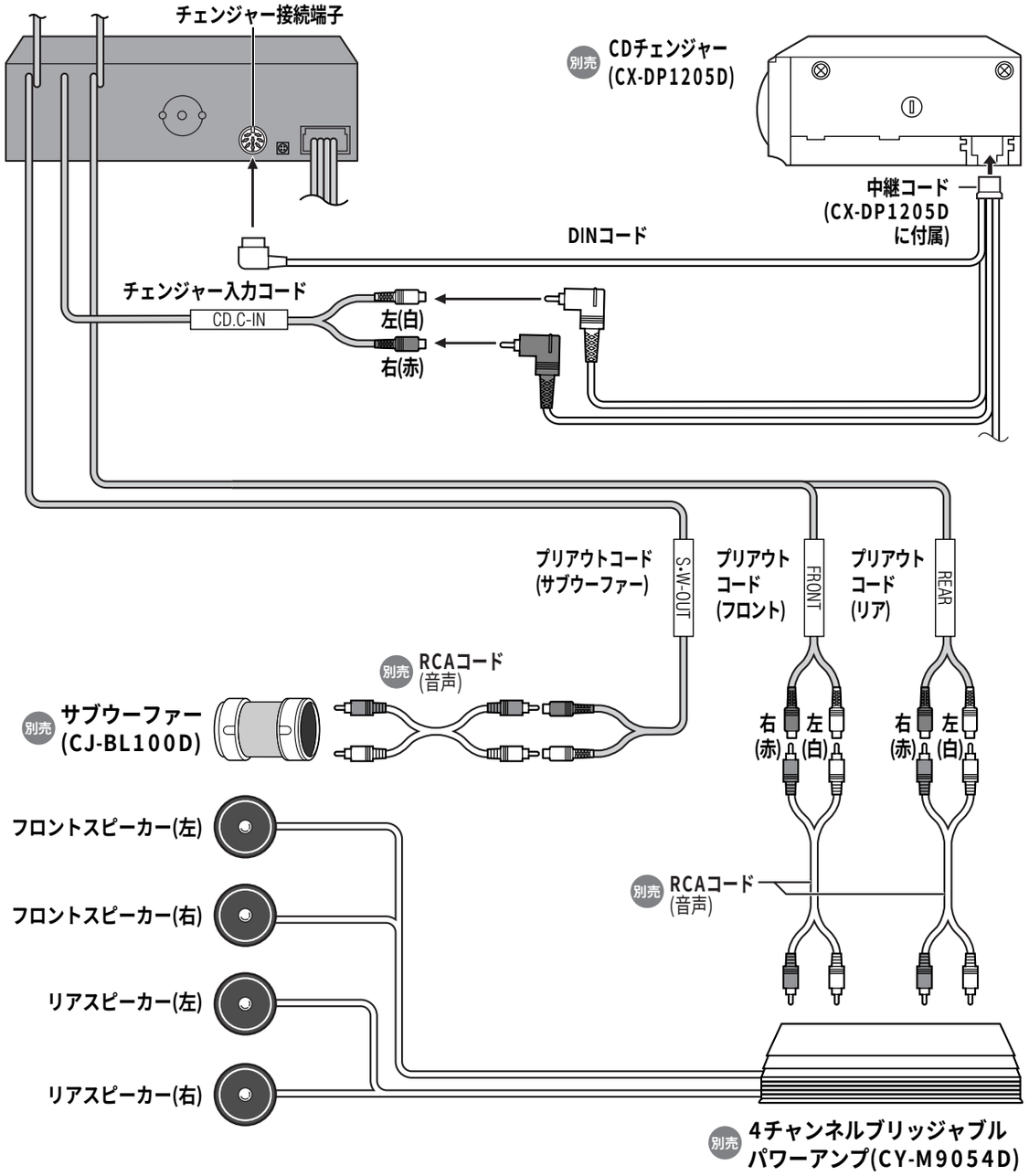
サイドブレーキコードの接続方法

安全と事故防止のため、必ず行ってください。

チェンジャー・外部アンプを接続する

接続する各機器の説明書も、併せてご覧ください。

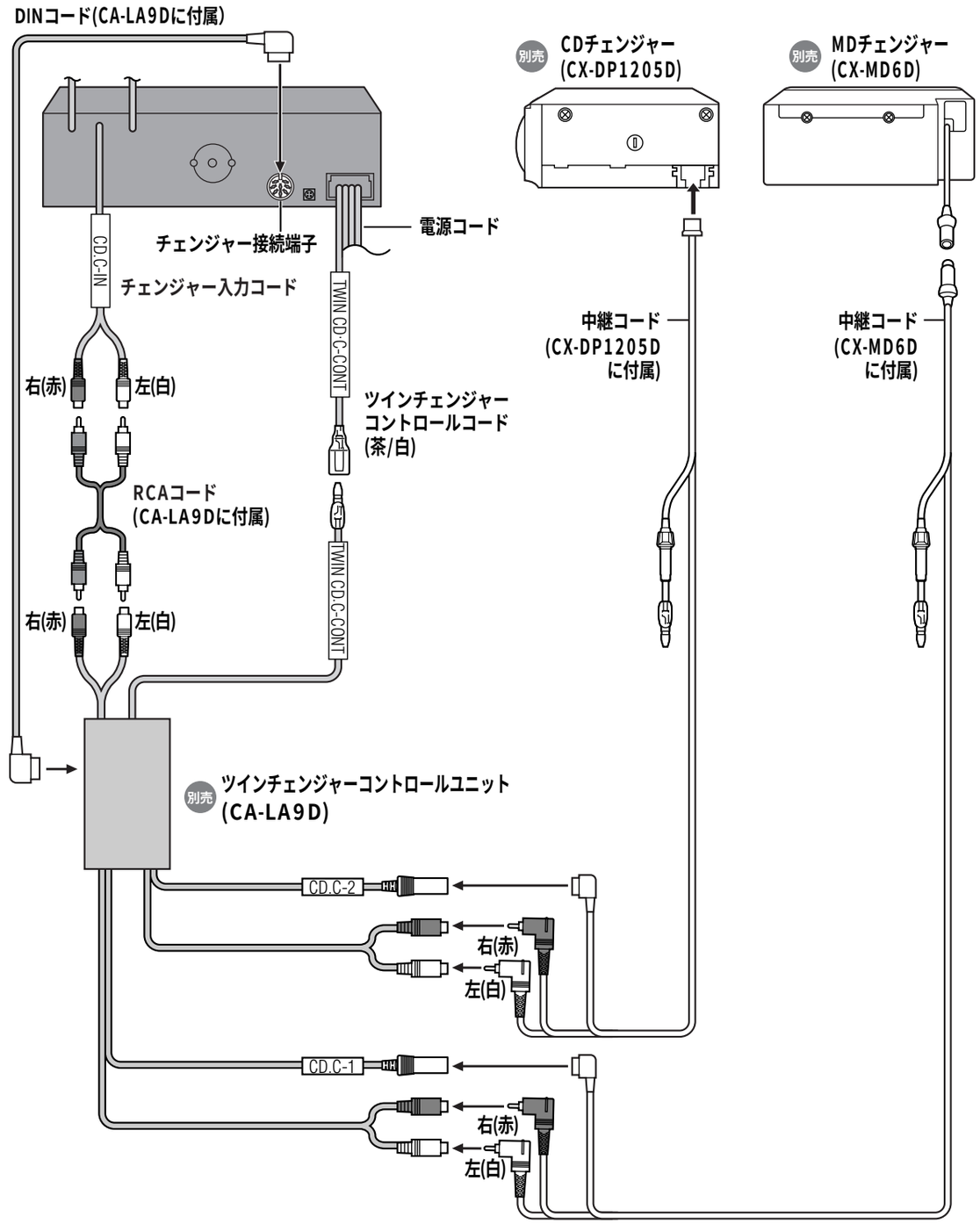
例：CDチェンジャー（CX-DP1205D）　パワーアンプ（CY-M9054D）
　　アンプ内蔵サブウーファー（CJ-BL100D）



2台のチェンジャーを接続する（ツインチェンジャー）

接続する各機器の説明書も、併せてご覧ください。

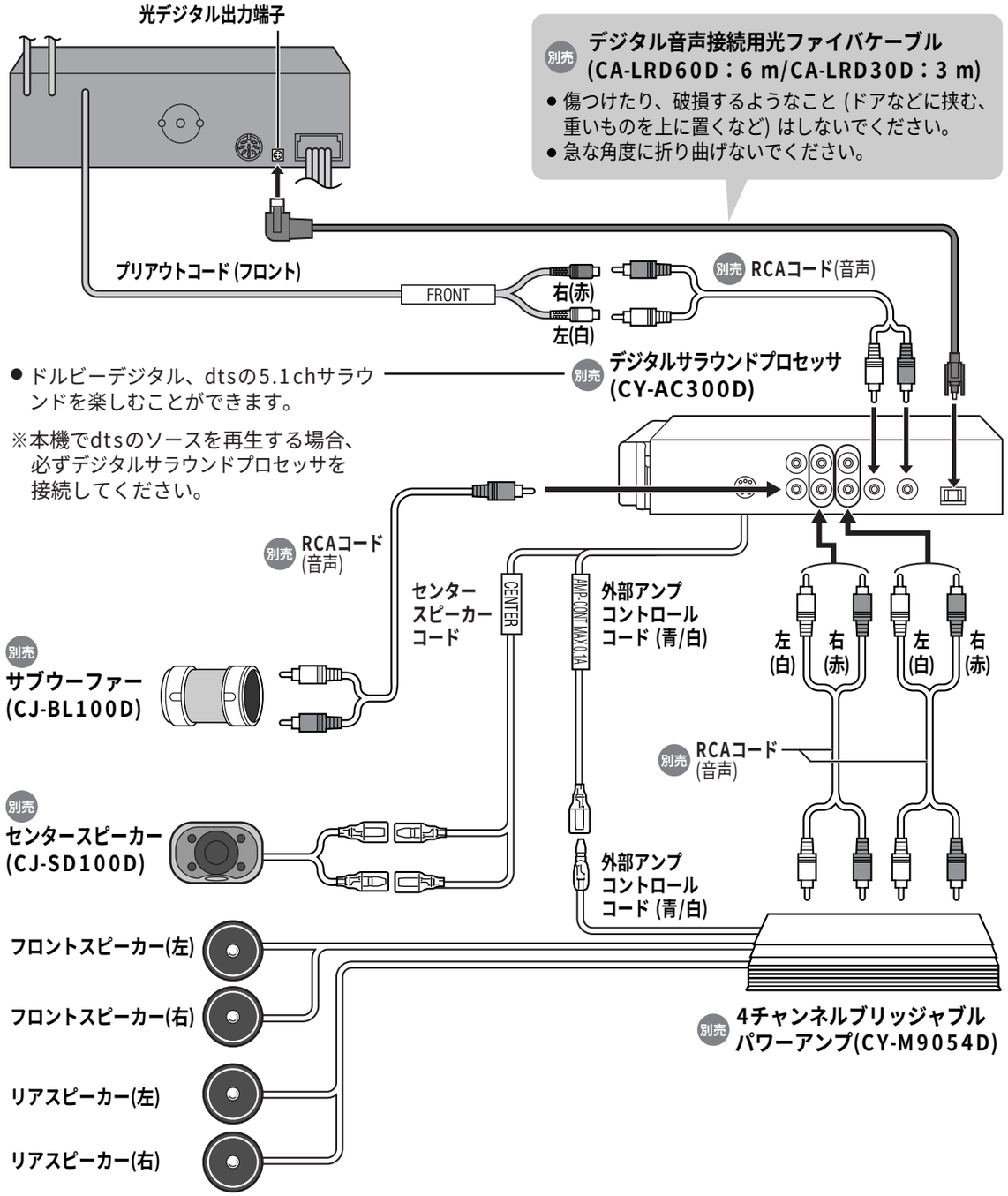
例：CDチェンジャー（CX-DP1205D）　ツインチェンジャーコントロールユニット（CA-LA9D）
　　MDチェンジャー（CX-MD6D）



デジタルサラウンドプロセッサーと接続する

接続する各機器の説明書も、併せてご覧ください。
■必ず光ファイバーケーブルを接続してご使用ください。

例：デジタルサラウンドプロセッサ（CY-AC300D）　センタースピーカー（CJ-SD100D）
　　パワーアンプ（CY-M9054D）　サブウーファー（CJ-BL100D）



言語番号表

番号	言語名	番号	言語名	番号	言語名	番号	言語名
6565	アファル	7089	フリジア	7771	マダガスカル	8382	セルビア
6566	アプハジア	7165	アイルランド	7773	マオリ	8385	スンダ
6570	アフリカーンス	7168	(スコットランド) ゲール	7775	マケドニア	8386	スウェーデン
6577	アムハラ	7176	ガリチア	7776	マラヤーラム	8387	スワヒリ
6582	アラビア	7178	グアラニー	7778	モンゴル	8465	タミル
6583	アッサム	7185	グジャラト	7779	モルダビア	8469	テルグ
6588	アイマラ	7265	ハウサ	7782	マラッタ	8471	タジク
6590	アゼルバイジャン	7273	ヒンディー	7783	マライ（マレー）	8472	タイ
6665	バシキール	7282	クロアチア	7784	マルタ	8473	ティグリニア
6669	ベロルシア(白ロシア)	7285	ハンガリー	7789	ビルマ	8475	トルクメン
6671	ブルガリア	7289	アルメニア	7865	ナウル	8476	タガログ
6672	ビハール	7365	インターリングア	7869	ネパール	8479	トンガ
6678	ベンガル（バングラ）	7378	インドネシア	7876	オランダ	8482	トルコ
6679	チベット	7383	アイスランド	7879	ノルウェー	8484	タタール
6682	ブルターニュ	7384	イタリア	7982	オーリヤ	8487	トウイ
6765	カタロニア	7387	ヘブライ	8065	パンジャブ	8575	ウクライナ
6779	コルシカ	7465	日本語	8076	ポーランド	8582	ウルドゥー
6783	チェコ	7473	イディッシュ	8083	パシュト	8590	ウズベク
6789	ウェールズ	7487	ジャワ	8084	ポルトガル	8673	ベトナム
6865	デンマーク	7565	グルジア	8185	ケチュア	8679	ヴォラピュック
6869	ドイツ	7575	カザフ	8277	レトロマンス	8779	ウォロフ
6890	ブータン	7576	グリーンランド	8279	ルーマニア	8872	コーサ
6976	ギリシャ	7577	カンボジア	8285	ロシア	8979	ヨルバ
6978	英語	7578	カンナダ	8365	サンスクリット	9072	中国語
6979	エスペラント	7579	韓国（朝鮮）語	8368	シンド	9085	ズールー
6983	スペイン	7583	カシミール	8372	セルボクロアチア		
6984	エストニア	7585	クルド	8373	シンハラ		
6985	バスク	7589	キルギス	8375	スロバキア		
7065	ペルシャ	7665	ラテン	8376	スロベニア		
7073	フィンランド	7678	リンガラ	8377	サモア		
7074	フィジー	7679	ラオ	8378	ショナ		
7079	フェロー	7684	リトアニア	8379	ソマリ		
7082	フランス	7686	ラトビア（レット）	8381	アルバニア		

仕 様

共　通

電源電圧	：DC12 V(11 V−16 V) ㊀アース(試験電圧14.4 V)
消費電流	：8.5 A以下 (DVD動作定格出力時)
定格出力	：17 W × 4 CH (1 kHz、1%、4 Ω)
最大出力	：45 W × 4 CH
適合スピーカーインピーダンス	：4 Ω
音声入力インピーダンス	：10 kΩ (AUX IN)
音声入力感度	：200 mVrms （AUX IN)
最大入力レベル	：2 Vrms（AUX IN)
プリアウト出力電圧	：2 Vrms (DVD)
プリアウト出力インピーダンス	：600 Ω
外形寸法	：178 × 50 × 155 (㎜) (幅 × 高さ × 奥行き)
質　　量	：1.8 kg

FMチューナー部

受信周波数	：76.0 MHz〜89.9 MHz
実用感度(SN比 30 dB)	：10 dBf
SN比(MONO)	：70 dB
ステレオ分離度	：35 dB
実効選択度(±400 kHz)	：75 dB

AMチューナー部

受信周波数	：522 kHz〜1629 kHz
実用感度(SN比 20 dB)	：27 dB/μV
イメージ妨害比	：65 dB

DVDプレーヤー部

信号形式	：NTSC 1 Vp-p
周波数特性　DVD	：5 Hz〜22 kHz
CD	：5 Hz〜20 kHz
信号対雑音比(SN比)	：95 dB (IHF、A)
ワウ・フラッタ	：測定限界以下

MP3デコーダー

●ビットレート

MPEG 1	：32 kbps〜320 kbps
MPEG 2	：8 kbps〜160 kbps

●サンプリング周波数

MPEG 1	：32 kHz、44.1 kHz、48 kHz
MPEG 2	：16 kHz、22.05 kHz、24 kHz

MDプレーヤー部

周波数特性	：5 Hz〜20 kHz
信号対雑音比(SN比)	：90 dB (IHF、A)
ワウ・フラッタ	：測定限界以下

製品仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

デジタル音声出力

ディスク	音声記録方式	デジタル出力される信号
DVDビデオ	ドルビーデジタル	ドルビーデジタルビットストリーム（1〜5.1 ch）
	dts※	dtsビットストリーム（1〜5.1 ch）
	リニアPCM (48 kHz、16/20/24 bit)	リニアPCM（2 ch） (48 kHz、16 bitのみ)
ビデオCD	MPEG1	MPEG1ビットストリーム
	リニアPCM	リニアPCM（2 ch）(44.1 kHz、16 bit)
音楽CD	リニアPCM	リニアPCM（2 ch）(44.1 kHz、16 bit)
	dts※	dtsビットストリーム（1〜5.1 ch）
MP3	MP3	リニアPCM（2 ch）(32/44.1/48 kHz、16 bit)

※ dtsはデジタル出力のみです。（アナログ音声は出力されません。）

● 本機は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
「DOLBY」、「ドルビー」およびダブルD記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
● 本機は、米国DTS社からの実施権に基づき製造されています。
合衆国特許No.5,451,942、5,956,674、5,974,380、5,978,762。海外特許申請中。
「DTS」および「DTSデジタルアウト」は、DTS社の登録商標です。著作権1996年、2000年DTS社。不許複製。
● 「NAVI」「ナビ」は登録商標です。
● Macintosh、Macは米国アップルコンピューター社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

アフターサービスについて

■保証書（別添付）
お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間

■修理を依頼されるとき
「故障かな!?」の項目に従ってご確認ください。なおらないときには電源を切って、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。お買い上げの販売店にご依頼になれない場合には、お近くの「ご相談窓口」（別紙）へご連絡ください。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきます。恐れ入りますが、製品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。
- **保証期間が過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理をさせていただきます。

■補修用性能部品の保有期間
本製品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は、製造打ち切り後6年保有しています。

修理・お取り扱いなどのご相談は…
お買い上げの販売店　または
お近くの「ご相談窓口」（別紙）へ

その他のお問い合わせは…
「お客様相談センター」へ

お客様相談センター

電話 フリーダイヤル 0120-50-8729（ゴー パナソニック）
FAX 045-939-1939
受付 9:00～17:00（土・日・祝日・弊社休日を除く）

この説明書は、再生紙を使用しています。

PRINTED WITH SOY INK™ この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

お買い上げ日	年　月　日	品番	CQ-DMR993D
販売店名	☎（　　）　－		
お客様ご相談窓口	☎（　　）　－		

松下電器産業株式会社
オートモーティブ アフターマーケットビジネスユニット
〒224−8539 横浜市都筑区佐江戸町600番地

YEFM284020
F0403-0